

# 令和6年度 学校教育評価【保護者】結果について

松山市立素鷲小学校

<令和6年12月実施>

※回答率(69.7%)

4…大変よい・成果があがっている    3…おおむねよい・成果があがりつつある  
 2…もう少し・一部見直しが必要    1…不十分・見直しが必要    ?…判断できない

No	設 問	【4】 (%)	【3】 (%)	【2】 (%)	【1】 (%)	【?】 (%)	評価 平均値	昨年度 結果
1	学校は、一人一人が分かる喜び、友達と一緒に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	25%	55%	9%	4%	7%	3.1 ↓	3.2
2	学校はタブレットの活用等効果的にICTを活用している。	32%	45%	9%	2%	13%	3.3 ↑	3.2
3	学校は、児童の学力や体力が定着するよう計画的に指導している。	25%	53%	13%	2%	8%	3.1 ↓	3.2
4	学校は、地域に根ざした教育を行い、郷土を大切に思う児童の育成に努めている。	31%	53%	8%	1%	7%	3.3 新規	—
5	学校は、人権・同和教育の視点に立ち、いじめや差別を許さない意識や態度を育てている。	28%	47%	15%	4%	6%	3.1 →	3.1
6	学校は、「学校のきまり」など、生徒指導体制を見直ししながら、児童の実態に応じた適切な指導を行っている。	26%	49%	12%	4%	8%	3.1 →	3.1
7	学校は、将来に夢をもち、自分の生き方について考える児童を育てている。	21%	45%	18%	4%	13%	3.0 →	3.0
8	学校は、児童に交通安全やけが等の防止について適切な指導を行うとともに、安全な環境づくりに努めている。	32%	52%	11%	2%	3%	3.2 →	3.2
9	学校は、個々の健康状態を確認するとともに、環境衛生の維持・改善を行い、児童の健康の保持・増進に努めている。	35%	50%	8%	1%	6%	3.3 ↓	3.4
10	学校は、「教室の換気の確保」や「手洗いなどの手指衛生の指導」など、状況に応じた基本的な感染症対策を適切に行っている。	34%	43%	7%	0%	15%	3.4 →	3.4
11	学校は、特別支援教育の視点をもって取り組み、個に応じた配慮や指導を適切に行っている。	29%	43%	8%	2%	19%	3.3 →	3.3
12	学校は、学習指導や生徒指導、相談事案など、組織的な対応をしている。	29%	40%	13%	3%	14%	3.2 →	3.2
13	教職員は、子どもたち一人一人がわかる授業づくりや、様々な教育課題への対応のために工夫している。	30%	47%	13%	4%	7%	3.1 →	3.1
14	学校は、教育活動の充実に向けて、地域や保護者と連携・協力している。	29%	48%	14%	1%	8%	3.2 →	3.2
15	学校は、学校・学年だよりやホームページ、テトル・MACメール等により、積極的に情報を発信している。	56%	38%	4%	1%	1%	3.6 ↑	3.3
16	学校は、板書(黒板)の工夫等の言語活動の整備及び展掲示の充実等の環境整備に努めている。	30%	48%	8%	0%	14%	3.3 →	3.3
17	学校は、小1プロブレムや中1ギャップの解消につながるよう、関係園・中学校と連携し、児童の学校生活に対する不安感の軽減を図っている。	20%	32%	10%	1%	37%	3.2 →	3.2
18	学校は、関係園や中学校と連携し、園児・児童・生徒の相互理解の促進を図るとともに、系統性を重視した学習指導を行っている。	21%	32%	8%	1%	38%	3.2 →	3.2

## 【評価に対する考察等】

▲…改善点等

- ▲ 評価平均値は、3.2ポイントとなっており、昨年度とほぼ同値となっています。項目ごとに評価平均値を比較すると、3項目で昨年度より0.1ポイント低くなっており、各項目ごとの結果の要因を考察し、より良い学校づくりのために生かしてきたいと考えております。
- 【質問15:ホームページ等で積極的に情報を発信】に関する項目では、評価平均値が大変高くなっており、肯定的な評価[4・3の割合]も93%となっています。この要因として、今年度から導入した「テトル」による積極的な情報発信が考えられます。管理職だけでなく、学年主任も情報発信をすることができ、迅速に様々な情報を発信することができるようにになりました。学校では、引き続き、ホームページには毎日の出来事をアップし、学年だよりや急を要するお知らせなどは「テトル」を使用するようにしていきます。今後は「テトル」での情報発信が多くなりますので、こまめなチェックをお願いします。(▼登録数の半数しか開封されていないお知らせもあります。)
- ▲ 昨年同様、【質問7:将来の夢・生き方】に関する項目の評価平均値が0.2ポイント低くなっています。他の項目と比べて肯定的な評価も低くなっています。特に「わからない?」と回答した割合が高く、低・中学年の保護者にとっては回答が難しい内容であることも、評価の低さに関係していると考えます。学校では、小学校から高等学校まで使用する「キャリア・パスポート」に、学習や様々な活動を記録し、自己評価を通じて成長を振り返り、将来の目標設定やキャリア形成に役立てることを目的として活用、蓄積しています。今年度はキャリア育成の一環として、5年生を対象に日本サッカー協会主催「夢先生」に応募・実施し、世界で活躍したプロスポーツ選手から「夢を持つことのすばらしさ」や「夢に向かって努力することの大切さ」を、子どもたちに伝えてもらいました。今後も積極的に外部講師等を招聘し、子どもたちのキャリア育成に努めたいと考えています。また一方で、家庭においての「夢先生」は、保護者の皆さんです。お子様にご自身の仕事の話や努力してきたことなどを話していただくことも、子どものキャリア育成につながると考えます。

## 【自由記述における 主なご意見等と回答】(抜粋)

○…肯定等

▲…意見・要望等

### 【学習】に関する内容

- ▲ タブレット学習にダブドリの宿題が増えたことで、宿題に積極的になり、理科、社会は暗記ができていくように思う。一方で、算数、国語などの苦手な教科への取り組みが疎かになっていると思う。漢字、計算、文書問題を中心に、宿題として出していたほしい。自由にタブドリをするだけだと、内容が得意分野しかしない気がする。【6年】
- ▲ 小1児童が、毎日タブレット端末を持って帰ることに不服。タブレットの操作に慣れるためという趣旨は分かるが、機種が古く動作も遅い、そして重量があるため、小柄な1年生に重いタブレットは成長を阻害すると思料する。タブレットを軽いものにするには費用がかかるため、せめて2日に一度の授業使用にするなど、時間割やカリキュラムの工夫をお願いしたい。【1年】
- ▲ 放課後を利用した「スキルアップ教室」をしていただけるのはとても助かるが、「スキルアップ」という名前ほどの内容ではない気がする。子どもたちのために、参加したくなるような行事をしていただいていることは素敵だと思う。【3年】

#### ◇学校より◇

- タブレット端末は、国のGIGAスクール構想により松山市が整備・配付しています。タブレット端末の更新は、耐用年数や技術の進化に対応するため通常4～5年とされており、現在のタブレット端末はあと1～2年使用する予定です。また、GIGAスクール構想では、タブレット端末を授業で頻繁に使用することを目指しています。具体的には、ほぼ毎日の使用を目標としています。これにより、児童が日常的にデジタルツールを活用し、学びの質を向上させることが期待されています。タブレット端末で自宅でもタブドリなどをする 것도学びの質の向上につながっています。しかし、ご指摘のように、家庭学習等の内容にデジタルとアナログ(ノート・プリント)のそれぞれの長所を生かしながら、課題に偏りが出ないように配慮したいと考えています。
- 本校ではタブレット端末を持ち帰るようになったことにより、一部の教科書(学年により異なる)を学校に置いて帰るようにし、子どもたちの負担軽減を図っています。将来的にはデジタル教科書が導入される予定ですが、現在は国や市の予算の関係もあり、一部の教科書のみとなっています。タブレット端末でできること(ロイロノート、タブドリ)は、ご自宅のパソコン・タブレット等で利用することができます。各家庭の状況に応じて、「タブレット端末を持ち帰らず家の端末を使用する」という選択も可能ですので、学級担任にご相談ください。(この場合、ご自宅にPC等とネット接続環境が必要になります。)

### 【生活】に関する内容

- (欠席した時には)ロイロでも子どもにメッセージをください、早く元気になって学校に行きたい!と言っている。そんな風に思わせてくれて、一人一人にちゃんと向き合ってくれている先生に大変感謝している。【1年】
- ▲ 下校の時、車が来てなかなか避けなかったり、左右に別れて避けたりするので、余計に車の通行の妨げになっている(特に低学年)のを見かける。【3年】
- ▲ 下校中のマナーが悪すぎる。車の方の迷惑になることが多々ある。交通事故にもなりかねないので、より一層の注意が必要だと思う。【1年】 ・ 下校態度が悪い。大声、横並び。【5年】
- ▲ 給食時に嫌いな食べ物が出た時の対応について、(子どもから)「嫌いな食べ物があっても半分は食べないといけない。5時間目まで食べている子がいた。」と聞いた事がある。うちの子も嫌いな物を口の中に入れ、牛乳で流し込んだと聞いた。現在、それがトラウマになって、調理方法を変えても食べなくなった。なにより、噛まずに流し込んで喉に詰めないか心配。【3年】

#### ◇学校より◇

- 朝の見守り活動や旗番など、児童の安心・安全のためにいつもご協力いただき、ありがとうございます。下校時の安全とマナーについて、保護者の皆様からのご指摘を真摯に受け止めております。学校では、下校時のマナーについての指導を強化し、大声での会話や横並びでの歩行が、他の通行者や車両に迷惑をかけることを理解させ、適切な行動をとることができるように指導を行います。ご家庭でもお子様と一緒に下校時のマナーについて話し合い、ご指導いただければ幸いです。また、登下校時の安全確保につきましては、学校と保護者、関係機関、地域が連携をしながら毎日の安全を確保する必要があります。学校でも定期的に下校時の見守りを行い、必要に応じて全体指導を行います。保護者の皆様におかれましても、可能な範囲で子どもたちの下校の様子を見守っていただき、危険な下校態度等を見かけた際には、「地域の教育力」でご指導いただけますと幸いです。
- また、昨年度から通学路の環境整備として、「グリーンベルト」の設置を市・市教委に要望しています。今年度は、通学路2ルートへの「グリーンベルト」設置の申請を行っている状況です。横断歩道等の設置場所にかかわらず、道路の同じ端を歩いて登下校ができるようになると、道路を横切る必要がなくなり、より安全に登下校ができると考えています。
- 給食指導についてご心配をおかけして申し訳ございません。本校では、嫌いな食べ物についての対応について、原則として児童が無理に食べるべきことがないよう、児童一人ひとりの体調等に配慮しながら、自己申告で給食の量を減らすようにしています。ご指摘の状況を確認するとともに、内容を教職員で共有し、児童が安心して給食を楽しめる環境や指導等について確認を行いました。給食の時間を楽しいものにするために、食育の一環として、食べ物の大切さやバランスの取れた食事の重要性についても適時、指導してまいります。

## 【行事等】に関する内容

- 子どもは楽しく通っている。縦割り班も、高学年と触れ合う良い機会となっている。【1年】
- ▲ 下校時刻の月毎の目安時間一覧がないので困っている。市内の大半の小学校では下校時間入り予定が配布されているにもかかわらず、学校に複数年希望しても児童の安全のためと言われ、却下されている。様々な事情のある家庭も増えているし、保護者のみにアプリ配信する手段もあるにも関わらず、対応不可なのは何故なのか。他校でできて貴校でできない理由が知りたい。【4年】

### ◇学校より◇

- お子様楽しく学校生活を送っているとのこと、大変嬉しく思います。縦割り班活動は、異なる学年の児童が交流し、互いに学び合う貴重な時間と考えております。新型コロナウイルス感染症の制限がなくなり、昨年度から縦割り班活動を再開しましたが、縦割り班による掃除や遊びを通して、高学年の児童がリーダーシップを発揮し、低学年の児童が安心して活動に参加できるよう、今後も工夫を重ねてまいります。
- 下校時刻の一覧については、ご指摘のように児童の安全確保の観点から配信を行っておりません。今年度は、月報や学年だより等に、通常より早く下校したり遅く下校したりする場合は、下校時刻を別途記載してお知らせを行ってまいりました。しかしながら、保護者の皆様のご不便を解消するために、今年度より導入した連絡アプリ「テトル」を通じた下校時刻を配信する方法について検討してまいります。児童の安全を確保しつつ、保護者の皆様にとって便利な情報提供ができるよう努めたいと思います。

## 【施設・設備等】に関する内容

- ▲ 正門外の駐車場の木について、固い葉が車や人に当たって危ないので切って欲しい。運動場の南門側のフェンスに置かれているバックネットのような物について、チェーンでくくりつけてはいるが、かなり大きく劣化しているため不要なのであれば撤去した方が良いのではないかと。【2年】
- ▲ 運動場(南門付近)が、砂が流れて溝になっていて危ないと思った。【6年】

### ◇学校より◇

- 運動場の南側の可動式ネットについては、スポーツ少年団ソフトボール部に確認したところ、バックネットとして使用しているとのことでした。使用しない時には、転倒しないように固定するなど安全対策を行います。
- 運動場の溝について、学校でも認識しており、市教育委員会に改修の要望を申請しているところです。しかし、地形による傾きのため、大規模な改修が必要となるため、改修の見込みは立っておりません。地道ではありますが、大雨の都度、土を入れて溝を埋める作業を行い、少しでも児童が安全に運動場を利用できるよう、環境整備に努めてまいります。

## 【その他】

- 子どもは楽しく通っている。先生は親身に子どもの話を聞いてくれるそうで、ありがとうございます。【1年】
- 子どもたちのことをよく見ていただいております。【6年】 <同内容の記述>【3年・4年】
- ▲ 子供が順調に育っているのですが、学校ではきめ細やかなご指導をしてくださってご指導をしてくださっていると思いますが、上記の質問となると具体的に内容が思い浮かばず、「わからない」回答がほとんどになってしまいました。【1年】
- ▲ 先生と児童。お互い人間ですから、合う合わないあると思うが、子供が「自分は先生に嫌われている」と察してしまうほどの接し方の差はつけなくていただきたい。【5年】
- ▲ 子どもが部活前(スポ少)に学校の物を使うなど怒られたことがあるらしいのですが、他の部活の子は怒られてないのに、なぜ自分達が怒られたのか分かっていませんでした。注意をするときは平等に、なぜいけないのかをきちんと説明してやってほしいです。【6年】
- そがの子まつり、久しぶりに子供達が元気に遊んでいる姿が見れて私自身も楽しかったです。【6年】
- ▲ 松山市内でPTAを縮小している所もあり、素鷺小学校も考える時がきている。社会教育部のプリント自己負担は負担である。学校負担にしてほしい。見守りローテーション表は毎年なくなるのでやり方を考えてほしい。ぜんぜんやらない人のフォローするのは負担。【6年】

### ◇学校より◇

- アンケートの質問内容についてのご指摘、ありがとうございます。今後は、保護者の皆様により具体的な場面等をイメージしながら回答できるよう、具体例等を補足して、質問内容の工夫・改善を行ってまいります。また、子どもたちの学習活動や行事等の様子を積極的にホームページ等で配信することで、アンケートをご回答いただく際の参考になると考えております。ぜひ、毎日、本校HPにアクセスしていただけますと幸いです。
- 教職員の児童への接し方について、児童一人ひとりが安心して学校生活を送れるよう、改めて接し方に十分注意し、公平で丁寧な対応を心がけてまいります。管理職による授業中の校内巡視などを引き続き行い、教職員の指導や教育環境の点検・改善に努めてまいります。
- 保護者の皆様への報告、連絡、相談についても、迅速かつ丁寧に行うよう改善いたします。特に、児童がけがをした場合には、速やかに適切な対応を行い、保護者の皆様に詳細な報告をいたします。ご心配をおかけすることがないように、教職員一同で連携を強化してまいります。
- 注意をする際には、なぜその行動がいけないのかを具体的に児童が納得できるように説明し、児童自身が自主的に正しい行動を取れるようサポートしてまいります。しかしながら、放課後や夜間・休日に、許可なく学校のボールなどを使用することは正しい行動ではありません。公共の施設・道具等の使用について、改めて学校で指導してまいります。保護者の皆様のご協力もお願いいたします。
- PTA主催で「そがの子まつり」の復活や「泡フェス」などの新しい企画を実施していただいたことで、子どもたちや保護者の笑顔がたくさん見られました。計画・準備・運営は大変だったと思いますが、どれも素晴らしい活動になりました。ありがとうございます。
- 今後のPTA活動についてのご意見等は、PTA本部役員にお知らせください。社会教育部のプリント費用については、社会教育部の皆様のご負担を軽減する方策をPTA本部と協議いたします。また、毎朝の見守り活動・旗当番については、各ご家庭のご事情もあるかと思いますが、「地域で子どもたちを見守り、育てる」という視点で、引き続き、児童の安全のために活動いただけますと幸いです。

そのほか、自由記述等でもいただきましたご意見は、真摯に受け止め、全教職員で共有し、改善に向けて努力してまいります。今後とも、本校教育活動にご理解、ご支援をいただきますようお願い申し上げます。